

大会申し合わせ事項 (競技細則確認)

1. 競技方法

- (1) 試合は、予選リーグを経て、予選リーグ当該チームによる決勝トーナメント方式にて行います。
※全チームが決勝トーナメント進出とし予選リーグの順位により予め決められた組合せで対戦します
- (2) 選手権リーグについては、九州ブロック大会出場順位決定のため、3位決定戦および5位決定戦(5分間1セットマッチ)を追加します。**5位決定戦はトーナメント1回戦敗退3チームのうち、予選・トーナメントの得失点差合計上位2チームにより実施します。**
※九州ブロック大会出場枠が4チームとなりましたので、2位から5位までが出場権を得ます。
- (3) 予選リーグの組合せは、公開抽選会で決定します。

2. 競技規則

- (1) ルールは、一般財団法人 日本ドッジボール協会(以下 J.D.B.A.表記)公式ルールに則ります。
- (2) 試合は、次の通りの制限時間を設け実施します。
選手権リーグの準決勝・決勝および「ドラゴン」リーグの決勝を、5分間3セットマッチ(2セット先取)とし、そのほかの試合は5分間1セットマッチとします。
※選手権リーグの決勝トーナメントはすべて**実働制**、その他は**ランニングタイム制**を採用します。
- (3) チームの構成は、下記の通りとします。
 - I 選手権リーグ
 - ① 出場選手は、JDBA登録メンバーの中からエントリーした12~20名までとし、試合は、エントリーメンバー中の12名で行います。3年生以上
 - ② 予選でエントリーしたメンバーは、全国大会終了まで変更できません。(変更切2月2日)
※J.D.B.A.の Web サイトでのエントリー変更方法を確認のこと。
 - ③ 監督1名、コーチ1名、マネージャー1名とします。(登録通り)
※ユニフォーム規定を遵守すること
 - II ドラゴンリーグ
 - ① 出場選手は、出場メンバー表でエントリーしたメンバー中の10名で試合を行います。
 - ② エントリーは3年生以上(2年生以下は出場できません)
 - III たつの子リーグ
 - ① 出場選手は、出場メンバー表でエントリーしたメンバー中の10名で試合を行います。
 - ② エントリーのうち、4年生の出場は出場選手人数の半数以下とします。
- (4) 競技フロアに降りることができるのは、エントリーした選手20名までと監督・コーチ・マネージャー3名の最大23名までとし、競技フロアに降りる場合は、体育館専用シューズの着用を義務づけます。
- (5) 予選リーグでは、勝ち点制を採用して順位を決定し決勝トーナメントの組み合わせが決まります。
(勝ちを2点、引き分けを1点、負けを0点とします)
なお、勝ち点合計が同点の場合には、以下の順で上位を決定します。
 - ① 各試合の内野人数の合計が多いチーム
 - ② 直接対決の勝者
 - ③ 各試合終了時の相手内野チームの人数合計(失点)の少ないチーム
 - ④ 上記方法で決まらない場合には、抽選により順位を決定します。
- (6) 決勝トーナメントでは、セット終了時に内野人数が多いチームを勝ちとします。
内野人数が同数の場合は、サドンデスにより勝敗を決定します。
- (7) 審判への抗議・アピールは一切認めません。執ような抗議・アピールは警告の対象となります。
- (8) 上記によらない場合は、大会競技委員会で決定します。